

記入例

児童手当 別居監護申立書

栗原市長 殿

請求者と児童(高校生年代以下)が別居している場合は、認定請求書等を併せてご提出ください。

私は、別居している児童を監護し、かつ、生計を同じくしている又は生計を維持していることについて、下記のとおり申し立てます。

記

1. 別居している児童について

Table with 4 columns: ふりがな (児童の氏名), 個人番号, 続柄, 生年月日. Row 1: 栗原 一郎, 000000000000000000, 子, 平成令和 〇年〇月〇日.

※申立人が公務員の場合又は当該児童の個人番号を記載した別居監護申立書を既に提出しておりその状態が継続している者の場合には、個人番号欄の記載は不要。

住所 〇〇県〇〇市〇〇番地〇〇

2. 別居している児童の属する世帯について

Table with 2 columns: ふりがな (世帯主の氏名), 児童からみた世帯主の続柄. Row 1: 栗原 花子, 母.

3. 別居の理由について

- (1) 仕事の都合上、単身赴任をしているため
(2) 児童の進学、通学のため
(3) その他 ()

4. 別居期間

令和4年3月1日 から 令和7年3月1日までを予定

(別居期間が未定の場合は、空欄でも可)

5. 監護、生計同一又は生計維持の状況 (面会、仕送り等について)

(例) 生活費として月〇万円程度仕送りしている、休日・週末は子どもと過ごしている等

令和6年10月1日

【申立人】 (児童手当の請求者・受給者)

住所 栗原市築館薬師一丁目7番1号

氏名 栗原 太郎